

2024年3月期第2四半期 決算補足説明資料

2023年10月30日

株式会社日本ケアサプライ

東証スタンダード 2393

中期経営計画の2年目として、 業容拡大を見据えた各種施策を重点に実施

■ 福祉用具サービス

人員の採用強化・レンタル資産の積極的な投入・IT活用で物流の効率化により、業績は堅調に推移

■ 高齢者生活支援サービス

食事サービスでは、メニュー改定の実施・物流の効率的運用を検討するなど収益拡大を図る

2024年3月期第2四半期の決算ハイライト（前年同期比）



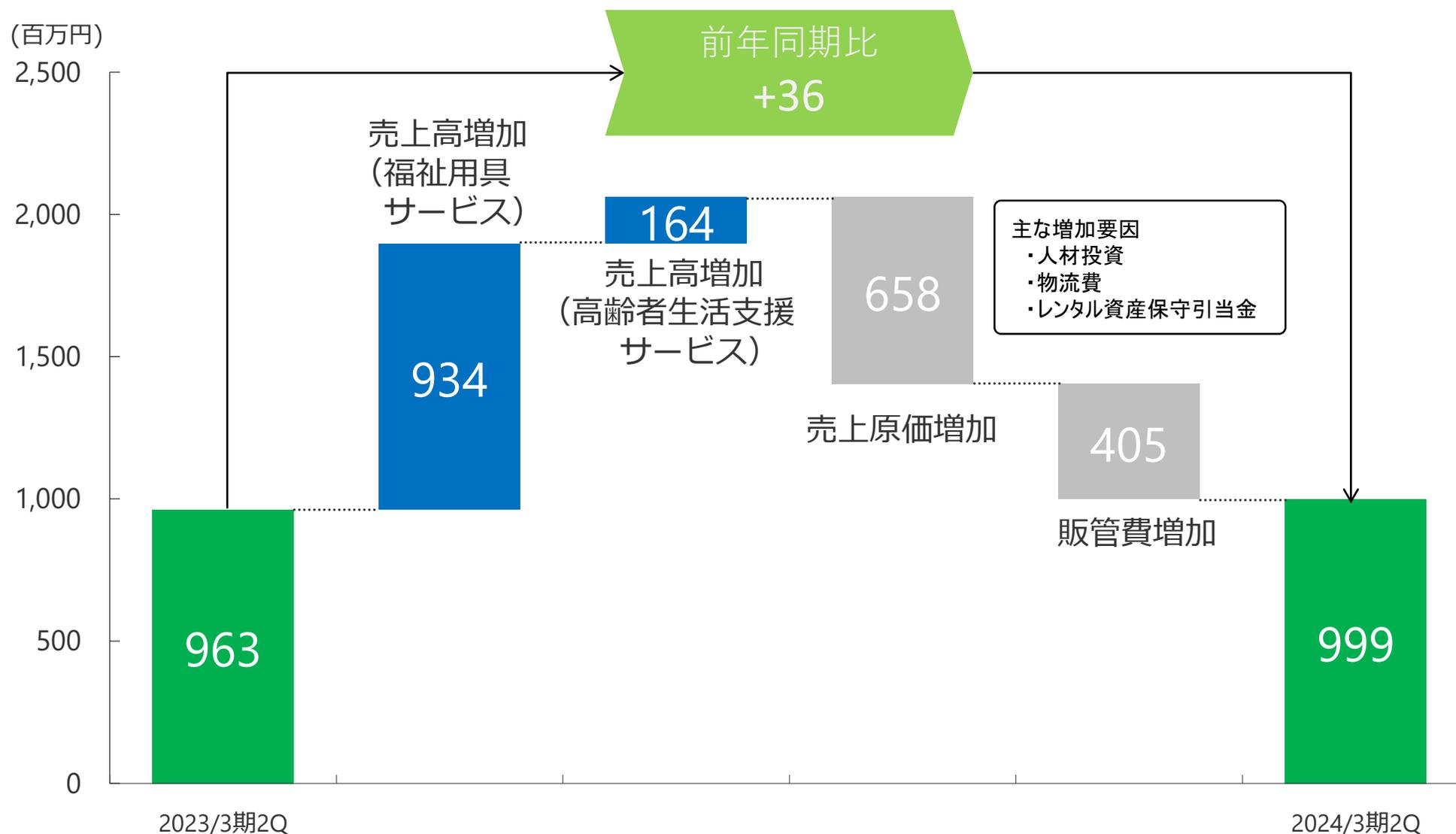
（百万円）

	2023年3月期 第2四半期累計	2024年3月期 第2四半期累計	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	12,679	13,779	1,099	+8.7%
営業利益	963	999	36	+3.8%
経常利益	992	1,012	20	+2.0%
純利益 ^{※1}	650	681	31	+4.8%
EBITDA ^{※2}	3,940	3,981	41	+1.0%

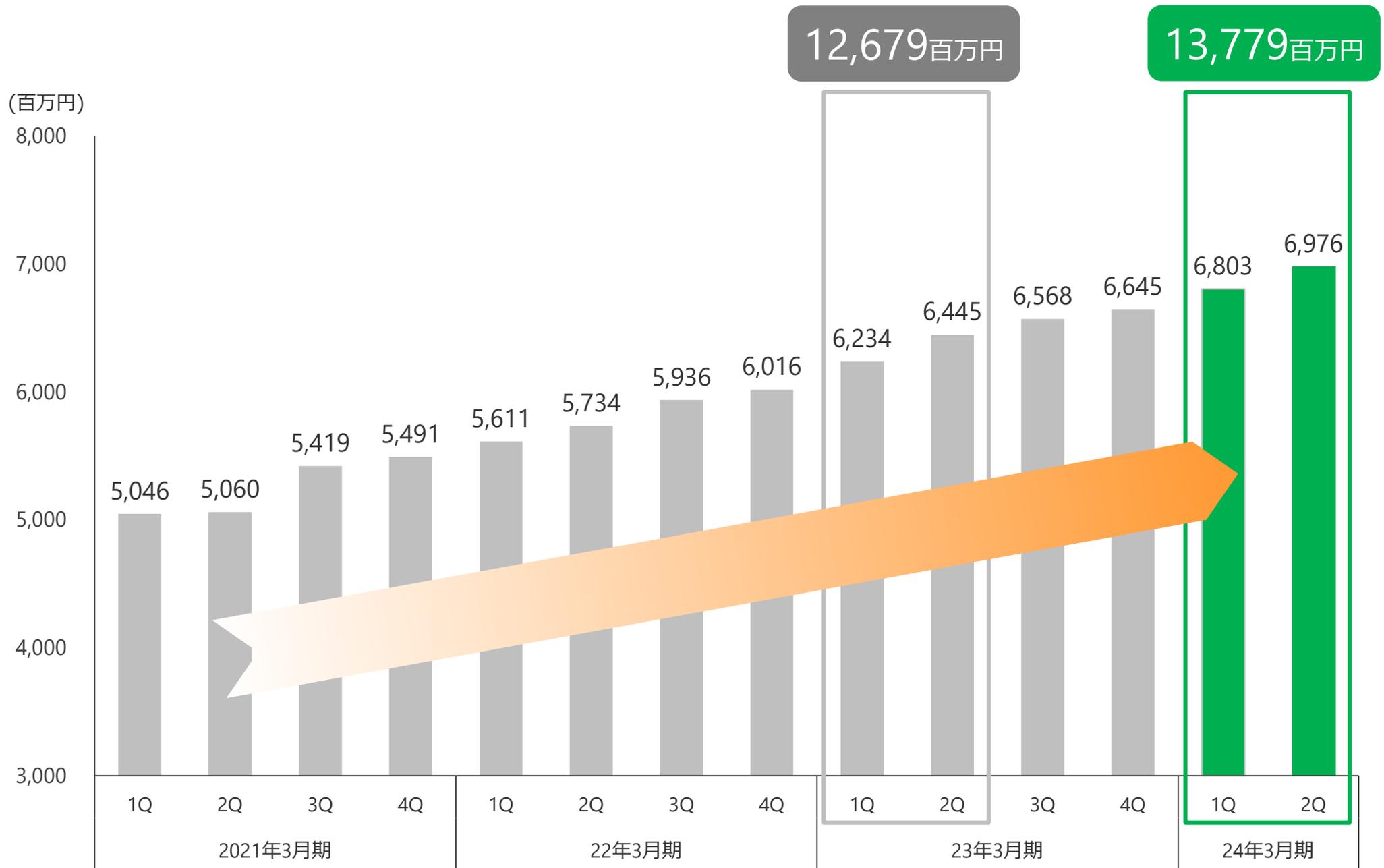
※1 親会社株主に帰属する当期純利益

※2 経常利益 + 支払利息 + 減価償却費

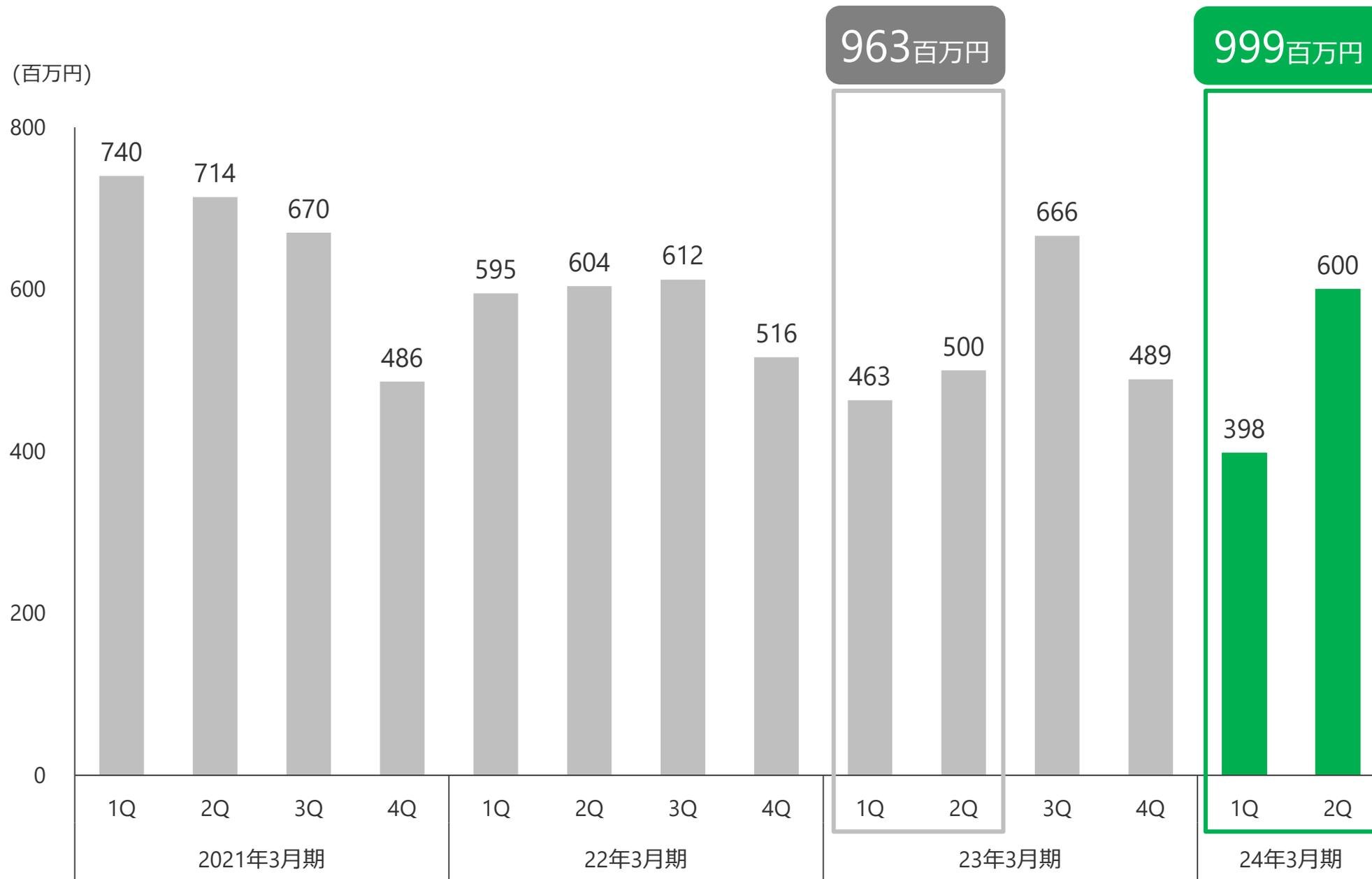
連結営業利益の増減要因（前年同期比）



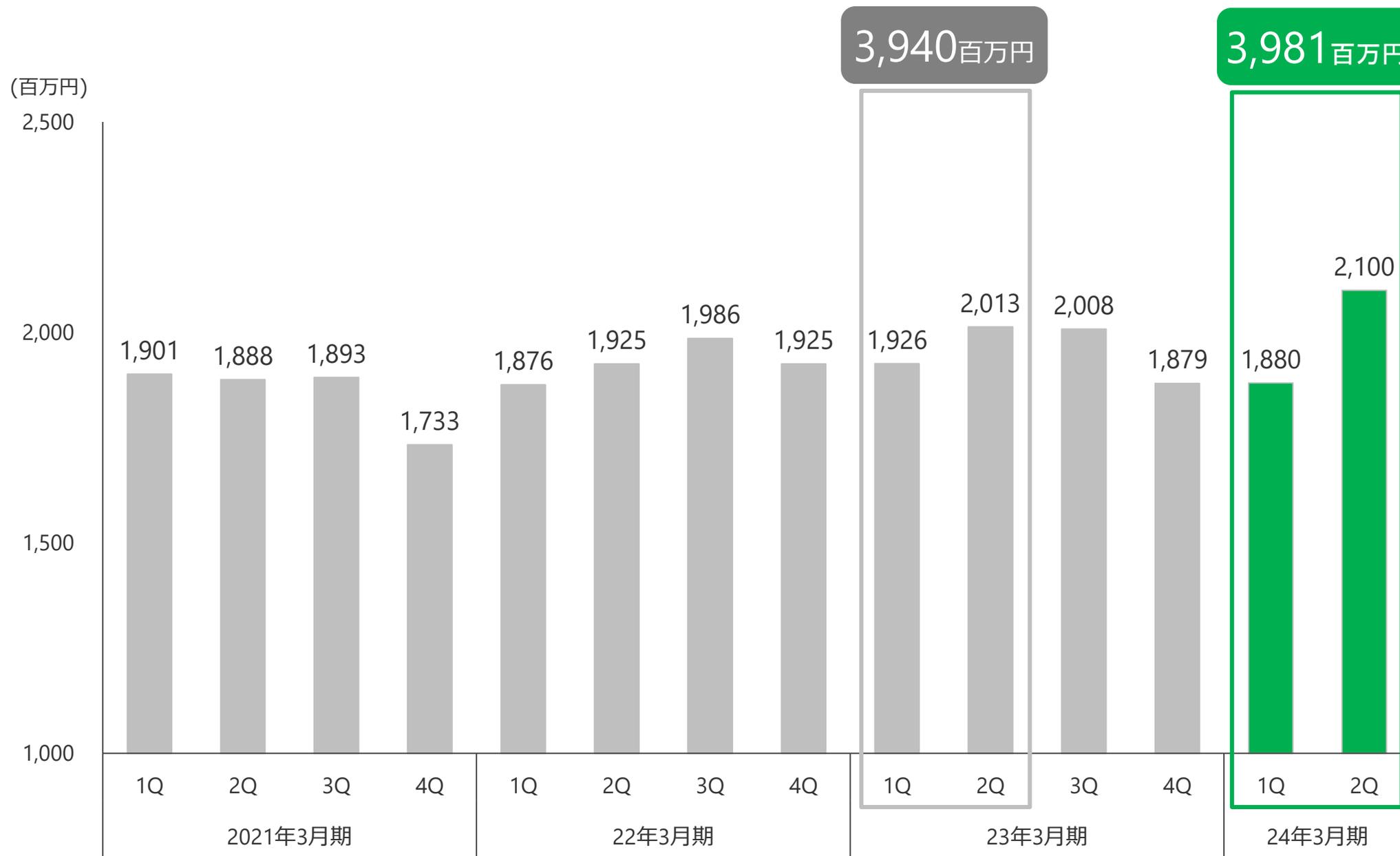
連結売上高の推移（四半期）



連結営業利益の推移（四半期）



EBITDA※の推移



※経常利益 + 支払利息 + 減価償却費

連結貸借対照表（前期末比）



（百万円）

	2023年3月期 期末	2024年3月期 第2四半期末	増減額
流動資産	5,869	5,219	▲650
固定資産	17,301	18,640	1,338
（うちレンタル資産）	12,687	13,670	982
資産合計	23,171	23,859	688
負債合計	7,084	8,189	1,104
純資産合計	16,086	15,670	▲416
負債純資産合計	23,171	23,859	688

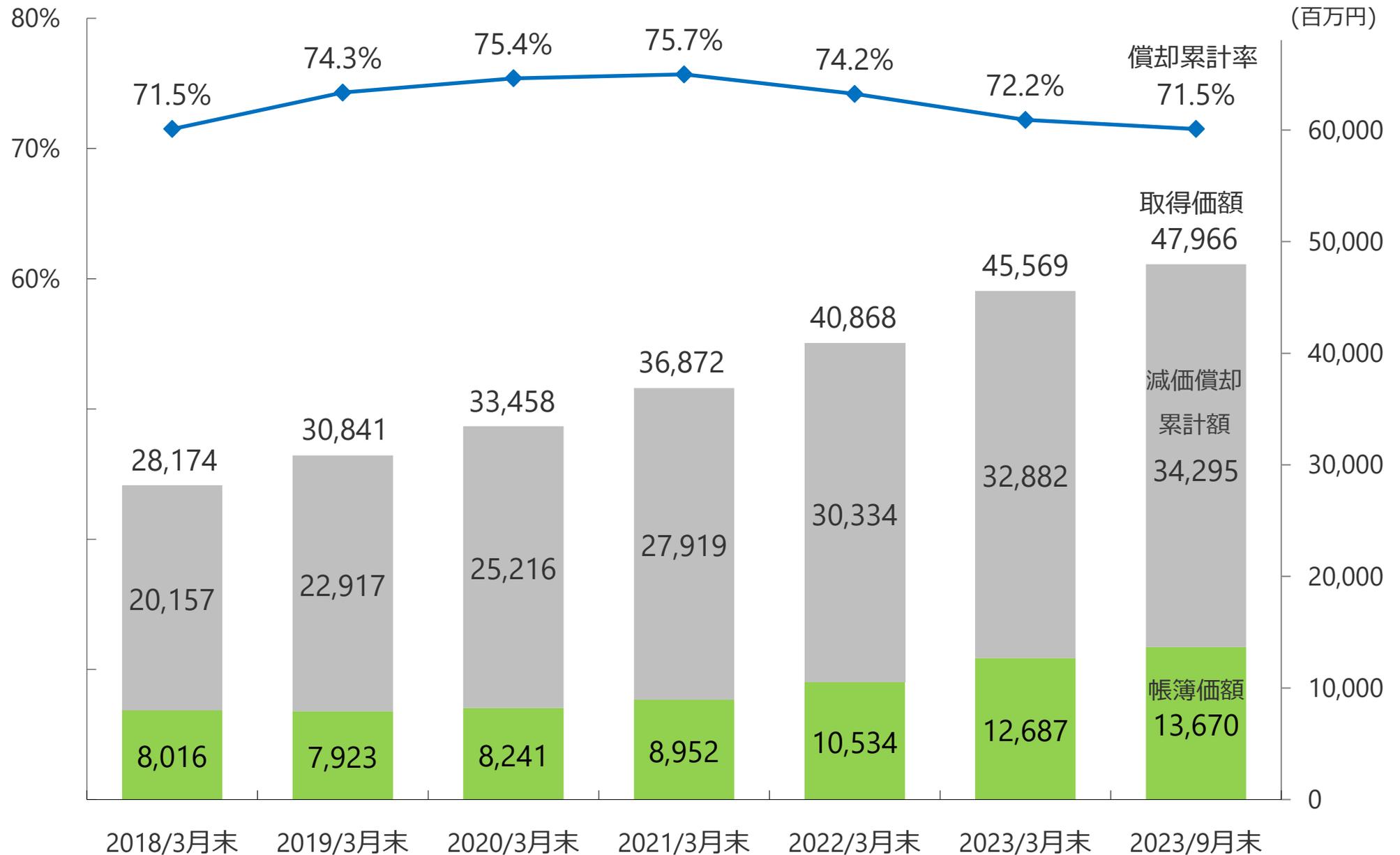
連結キャッシュ・フロー（前年同期比）



（百万円）

	2023年3月期 第2四半期累計	2024年3月期 第2四半期累計	増減額
現金及び現金同等物の期首残高	1,748	1,491	▲256
営業活動によるキャッシュ・フロー	77	▲59	▲136
（うち減価償却費）	2,947	2,966	19
（うちレンタル資産の取得による支出）	▲3,456	▲3,854	▲397
投資活動によるキャッシュ・フロー	547	▲281	▲828
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲980	▲487	493
現金及び現金同等物の期末残高	1,391	663	▲727

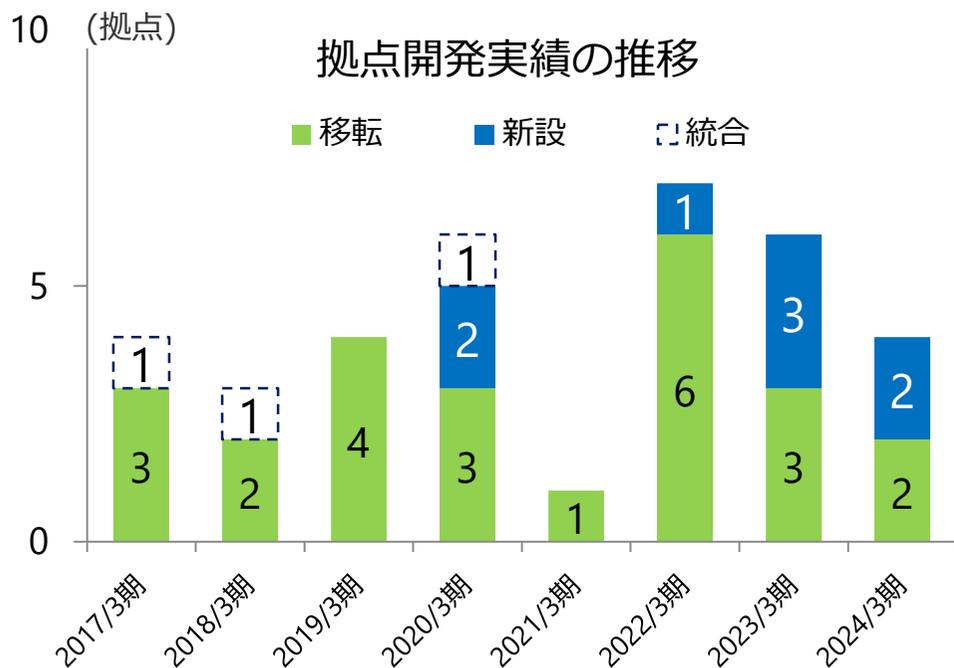
レンタル資産の保有状況の推移



都市部を中心に営業拠点の拡充を継続

新規開設による
都市部の需要増加に対応

拠点大型化(移転)による
倉庫作業の効率化

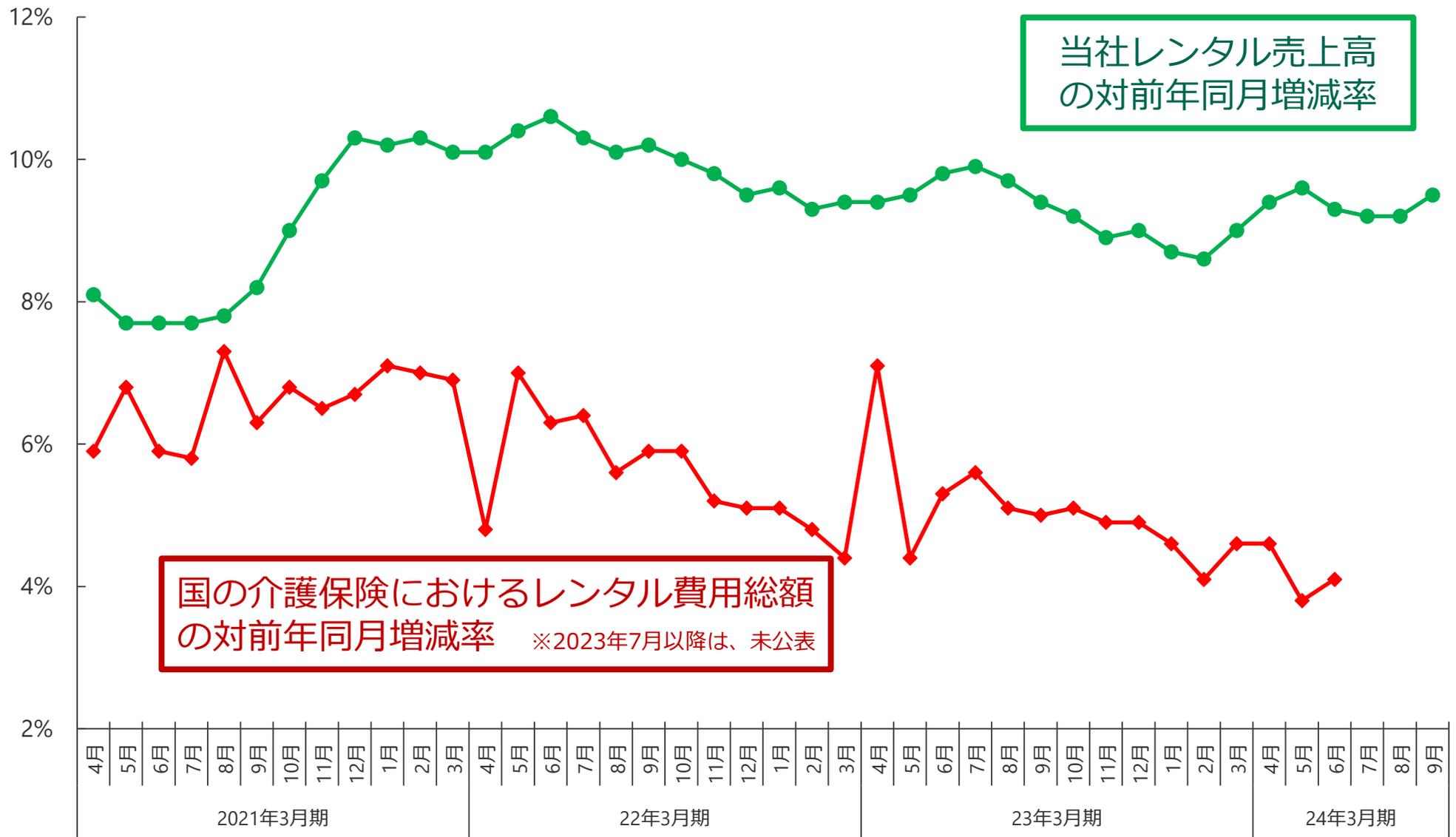


【2024年3月期の拠点開発】

2023年	6月	佐倉営業所	新設
	6月	島根ステーション	移転
	7月	八戸ステーション	新設
	9月	群馬営業所	移転

2023年9月末時点の営業拠点数 94か所

レンタル需要を上回る成長によるシェア拡大



出所：(公)国民健康保険中央会資料より当社作成

2024年3月期 連結業績予想進捗



(百万円)

	2024年3月期 通期業績予想※1	2024年3月期 第2四半期実績	予想比 進捗率
売上高	29,000	13,779	47.5%
営業利益	2,300	999	43.4%
経常利益	2,300	1,012	44.0%
純利益※2	1,600	681	42.6%
1株当たり 当期純利益(円)	102.97	43.86	—

※1：業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします

※2：親会社株主に帰属する当期純利益

本資料に関する注意事項

本資料に記載されている予想等は、現時点で入手可能な情報に基づいたものでありリスクや不確定な要因を含んでおります。

そのため、さまざまな要因の変化により、実際の業績は、記載されている予想等とは異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

本資料に関するお問い合わせ先

株式会社日本ケアサプライ

経営企画室 IR担当

TEL 03-5733-0381

健康長寿社会への貢献